

工業・福祉・デザインの連携による ものづくりの可能性を考えるセミナー

こう



ものづくり企業

ふく



障がい者福祉事業所

デ



デザイナー

令和3年1月27日(水)

○時 間：13時00分～16時00分

○会 場：山形県工業技術センター

○参加費：無料

○定 員：15名程度

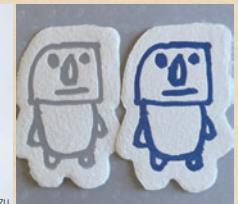
*オンラインでの参加も可。

人々の価値観の多様化、新型コロナウィルスの感染拡大など、
ものづくりや福祉の分野でも予測困難な状況が続いています。
そんな中、ものづくり企業と障がい者福祉事業所、そしてデザイナーが出会い、ものづくりを通した対話を深めることで、
人々の心に響くような製品を生み出すことができるのではないかと考えました。

今回は、障がい者福祉事業所との商品開発を実践し、素敵な商品を生み出しているHUMORABO(ユーモラボ)のお二人を講師に迎え、山形県での展開の可能性を探る勉強会を開催します。

ものづくり企業、障がい者福祉事業所、デザイナーがまずはお互いを知り、良い関係を築くきっかけとなれば幸いです。

{ 講 師 }



HUMORABO(ユーモラボ)

前川雄一、亜希子によるデザインユニット。2008年からAble Art Companyの依頼により障がいのある人の関わるプロダクトを販売する期間限定ショップの立ち上げに参加。2015年よりHUMORABO(ユーモラボ)としての活動を開始。

{ コーディネーター }



武田和恵(やまがたアートサポートセンターら・ら・ら)

山形県山形市生まれ。2012年から、一般財団法人たんぽぽの家、NPO法人エイブル・アート・ジャパンの東日本復興支援プロジェクト東北事務局。2018年から、やまがたアートサポートセンターら・ら・らコーディネーターとして従事。

工業・福祉・デザインの連携による ものづくりの可能性を考えるセミナー



{ 概要 }

- 日 時：令和3年1月27日(水)13時00分～16時00分

○会 場：山形県工業技術センター 3階講堂

○参加費：無料

○対 象：

 - ・県内ものづくり企業(経営者、開発責任者、担当者 等)
 - ・県内障がい者福祉事業所(担当者 等)
 - ・県内デザイナー

○定 員：15名程度(オンラインでの参加も可)

○講 師：HUMORABO (ユーモラボ)
前川雄一氏、前川亜希子氏

○コーディネーター：やまがたアートサポートセンター
ら・ら・ら 武田和恵氏

○申込み切：令和3年1月22日(金)

*状況によってはセミナー全体をオンラインで実施する場合もあります。

{ プログラム }

○講 演 | 3:00 ~ 4:30

『福祉を真ん中に考えると、社会はもっとたのしくなる』
障がい者就福祉事業所との協働で生まれる、モノ、コトの事
例紹介を中心に、工×福×デによる連携の魅力と可能性を探
ります。

ワークショップ形式の交流会 14:30 ~ 16:00

参加者と講師が小グループに分かれ、お互いの仕事や取組みの紹介と、その魅力・強み探しを各グループで行います。
＊会社や施設を紹介できる資料があればお持ちください。

{ お申込み・問合せ先 }

以下をご記入のうえ、メールにてお申込みください。

企業名・事業所名／役職／参加者氏名／住所・連絡先／

参加方法：来場 or オンライン

*オンライン参加をご希望の方には、後日アクセス情報を連絡します。

送信先 : vrit@vrit.pref.yamagata.jp

山形県工業技術センター連携支援部デザイン科(大場: 月本)

〒990-2473 山形市松栄2-2-1 TEL 023-644-3222 / FAX 023-644-3228

<http://www.yrit.pref.yamagata.jp/>

{ 会場マップ }



住所：山形市松栄二丁目2-1

{ 感染症対策について }

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の対策を実施しております。
 - ・密集、密接を避けるため、座席の間隔は、できるだけ2m(最低1m)といたします。
 - ・密閉を避けるため、換気システムによる持続的換気、または1時間に1回程度の定期的な換気を行います。
 - ・研修会場の入口に手指消毒用の消毒液を設置します。
 - 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の対策をお願いします。
 - ・参加中は必ずマスクをご着用ください。
 - ・会場に入室する際は、手指の消毒をお願いします。
 - ご来所の皆さまに、参加前に健康状態等の確認をお願いしております。以下のいずれかの症状または感染症が疑われる方は、恐れ入りますがご参加をお控えいただきます。
 - ・風邪の症状がある。倦怠感・だるさがある。
 - ・呼吸が困難である。息苦しい。
 - ・37.5度以上の熱がある。
 - ・新型コロナウイルス感染症の確定患者との接触がある(濃厚接触者と疑われる方)。
 - ・海外から帰国して14日以内である。

